



保護者や地域の皆様と「ともに」キャリア教育を推進します

朝夕は涼しさを感じるようになり、ようやく秋めいてまいりました。2学期がスタートして1か月半。校外学習や自然教室、キッズチャレンジビジネスと活動がさらに活発となり、子供たちの学校生活も実りの秋を迎えています。

9月には、1年生が「虫博士」をお招きしての生活科の授業を行ったり、4年生が校外学習に出掛けたりしました。10月に入ってから2年生の町たんけん、3年生の校外学習、4・5年生の自然教室を実施しました。わかば学級は1組から4組までが「わくわくイベント」、わかば5組の6年生が「わかばわくわくプロジェクト」に取り組みました。

また、双葉小学校の特色ある活動「キッズチャレンジビジネス」では子供たちが話し合いを重ねる中で商品や役割分担などを決めて、ボランティアの方々の協力もいただきながら商品の製作を行い、今後は、商品に込められた多くの人たちの様々な思いを伝えるにはどうしたらよいかを考えて、6年生全体で主活動である販売に向けた活動に取り組んでいきます。

さて、本校では目指す子供像「やりたいことを見つけて、挑戦する子」を育てるために「『キッズチャレンジビジネス』を柱とした『キャリア教育』の推進」を掲げています。

キャリア教育を推進するためには、活動に関わる全ての人が「活動を通して身に付けたい力」を共有しておくことが大切であると考えます。そこで、双葉小の子供たちに身に付けさせたい基礎的・汎用的能力「4つの力」について改めてご紹介します。

**見つめる力**

(自己理解・自己管理能力)

**かかわる力**

(人間関係形成・社会形成能力)

**挑戦する力**

(課題対応能力)

**つなげる力**

(キャリアプランニング能力)



子供たちの活動の様子を中心に、活動のねらいや内容をブログで紹介しています。ブログ記事の終わりにはその活動で「付けたい力」も紹介しています。ブログは毎日更新中です。輝くふたばっ子にぜひ会いに来てください！！

4つの力を更に具体化した、「わかば・学年団別育成指標『やりたい』」に向かう大切な力」についてはホームページで紹介していますので、閲覧をお願いします。

11月1日に行う参観会の後に行う懇談会では、4つの力と関わらせながら、2学期の学校での子供たちの様子を担任よりお伝えする予定です。ぜひ、御参加ください。